専門研修「公衆衛生行政」

导门 师修 工公外 阐	工11人]
【日時】	令和 2 年 7 月 15 日 (水) ・16 日 (木) 9:00~17:00 17 日 (金) 9:00~12:00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	64 名
【講師】	 ・新宿区健康部 職員 ・中央区保健所 職員 ・千代田区千代田保健所生活衛生課 職員 ・練馬区保健所 職員 ・杉並区杉並保健所 職員 ・新宿区健康部保健予防課 職員 ・大田区保健所感染症対策課 職員 ・荒川区保健所保健予防課 職員 ・ 板橋区健康生きがい部保健予防課 職員 ・ 江戸川区健康部保健予防課 職員 ・ 世田谷区世田谷保健所生活保健課 職員 ・ 葛飾区葛飾保健所生活衛生課 職員 ・ 高飾区葛飾保健所生活衛生課 職員 ・ 公益財団法人結核予防会総合健診推進センター副所長 中西 好子 氏
【研修内容】	 〈目的〉 公衆衛生行政全般に関する基礎知識の習得及び健康危機管理能力の向上を図る。 〈内容〉 ① 保健所で働くということ ② 公衆衛生行政概論 ③ 生活衛生業務各論 ④ 保健事業各論 ⑤ 健康危機管理 ⑥ 保健所の感染症対策と 健康危機管理 ⑦ 保健事業の企画立案 〈個人演習の様子〉

・保健所の役割や他課	・他区の取り組みの実例を聞く	ことができ、	非常に勉強に
なりました。			

- ・保健所で業務をしていくうえで、とても重要なお話を聞けて良かったです。
- ・保健所全体の役割を理解した後に、具体的な施策等を知ることができ、講師の 経験談も現場の状況がイメージできて参考になりました。

・学んだことを活かし、自分の職種以外の人とも円滑にコミュニケーションを とっていきたいと思いました。

・普段あまり関わらない分野の知識も深めることができ、より幅広い視点で業 務を考えることができるようになると感じました。

【受講生の声】